

科目ナンバー： 研究・CNS：MC8023／助産：MmC8023

授業コード： 6630800200

講義科目名称： 精神看護学援助論 I

英文科目名称： Advanced Psychiatric and Mental Health Nursing I

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
通年	1・2学年	2単位	選択
担当教員			
◎谷本千恵、徐淑子			
添付ファイル			

授業種類	【開講】 通年	【授業時間】 30時間		
	【担当教員】 【氏名】 ◎谷本 千恵 徐 淑子	【所属】 新潟県立看護大学 同上	【研究室】 312 316	【メールアドレス】 tanimoto@niigata-cn.ac.jp suhs@niigata-cn.ac.jp
	【大学の科目区分】 専門分野			
	研究 CNS 助産	【DP1】 ◎ 【DP2】 ○	【DP3】	【DP4】

到達目標	1. 精神に障害を抱える人に対する生物心理社会的側面からのアプローチについて理解を深め、より高度な看護実践に適用できる。 2. 精神看護の基盤となる治療的な患者—看護師関係の構築及び治療的コミュニケーションについて理解を深め、より高度な実践に適用できる。
------	--

授業概要	精神に障害を抱える人に対する多角的なアプローチやエビデンスに基づく看護について、講義や演習、事例検討を通して理解を深め、より高度な精神看護の実践を探求する。
------	--

授業計画	<p>1 授業内容 授業形態：講義 学修課題：ガイダンス 学修内容：授業目標・内容・方法、評価方法 事前学修：シラバスを読んでおく 事後学修：自己の学習目標を明確にする 備考：谷本</p> <p>2 授業内容 授業形態：講義・討論 学修課題：精神看護における最新の理論と実践 学修内容：精神看護の基礎的事項について米国の精神看護学のテキストを使って学修する 事前学修：テキスト第1章を読んでおくこと 事後学修：重要事項について整理する 備考：谷本</p> <p>3 授業内容 授業形態：講義・討議 学修課題：心理社会的側面からのアプローチ(1) 学修内容：精神力動理論、発達理論、対人関係理論 事前学修：テキスト第3章の該当頁を読んでおくこと 事後学修：各理論の基本的な考え方とアプローチについて整理する 備考：谷本</p> <p>4 授業内容 授業形態：講義・討議 学修課題：心理社会的側面からのアプローチ(2) 学修内容：ヒューマニスティック理論、実存理論、集団療法、代替療法等 事前学修：テキスト第3章の該当頁を読んでおくこと 事後学修：各理論の基本的な考え方とアプローチについて整理する 備考：谷本</p> <p>5 授業内容 授業形態：プレゼンテーション・討議 学修課題：心理社会的側面からのアプローチ(3) 学修内容：心理社会的理論の実践への応用①論文のクリティーク 事前学修：心理社会的理論に関する論文を収集しクリティークする 事後学修：心理社会的理論の実践への応用について考察する</p>
------	---

6	<p>備考：谷本 授業内容 授業形態：プレゼンテーション・演習・討議 学修課題：心理社会的側面からのアプローチ(4) 学修内容：心理社会的理論の実践への応用②事例検討 事前学修：看護実践事例を1例提示し、心理社会的理論を用いて妥当性を評価する 事後学修：レポート提出（心理社会的理論の実践への応用について） 備考：谷本</p>
7	<p>授業内容 授業形態：講義・討議 学修課題：患者－看護師関係の構築(1) 学修内容：治療的關係 事前学修：テキスト第5章を読んでおくこと 事後学修：治療的な患者－看護師関係の構築のために必要な要素について、治療的關係と社会的關係の相違点について整理する 備考：谷本</p>
8	<p>授業内容 授業形態：講義・討議 学修課題：患者－看護師関係の構築(2) 学修内容：治療的コミュニケーション 事前学修：テキスト第6章を読んでおくこと 事後学修：治療的なコミュニケーションの目標、スキルについて整理する 備考：谷本</p>
9	<p>授業内容 授業形態：講義・演習 学修課題：患者－看護師関係の確立(3) 学修内容：アサーティブコミュニケーション 事前学修：指定した資料を読んでおくこと 事後学修：レポートの提出 備考：谷本</p>
10	<p>授業内容 授業形態：プレゼンテーション・討議 学修課題：主な精神疾患と看護(1) 学修内容：気分障害と自殺 事前学修：テキスト17章を読んでおくこと 事後学修：新たに学んだこと、実践に活かしたい内容、さらに学習が必要なことについて整理する 備考：谷本</p>
11	<p>授業内容 授業形態：プレゼンテーション・討議 学修課題：主な精神疾患と看護(2) 学修内容：自殺の予防と危機介入 事前学修：週刊「医学のあゆみ」279(1), 2021, 特集「自殺の予防と危機・救急対応」より、関心のあるトピックを選び読んでおくこと 事後学修：新たに学んだこと、実践に活かしたい内容、さらに学習が必要なことについて整理する 備考：谷本</p>
12	<p>授業内容 授業形態：プレゼンテーション・討議 学修課題：主な精神疾患と看護(3) 学修内容：精神科診療のエビデンス 事前学修：精神医学62(5), 2020, 第2章統合失調症～第14章物質関連障害より、関心のあるトピックを選び読んでおくこと 事後学修：新たに学んだこと、実践に活かしたい内容、さらに学習が必要なことについて整理する 備考：谷本</p>
13	<p>授業内容 授業形態：プレゼンテーション・討議 学修課題：主な精神疾患と看護(4) 学修内容：第10～12回の学修のまとめ 事前学修：口頭発表の準備をする 事後学修：レポート提出 備考：谷本</p>
14	<p>授業内容 授業形態：講義・プレゼンテーション・討議 学修課題：主な精神疾患と看護(5) 学修内容：薬物・アルコール使用における治療目標、ハームリダクションとリカバリー 事前学修：精神神経誌123(8), 2021 他、事前に提供する資料に目を通す 事後学修：授業内課題を仕上げる、授業中に紹介した関連資料に目を通す 備考：徐</p>
15	<p>授業内容 授業形態：プレゼンテーション・討議 学修課題：まとめ 学修内容：精神に障害を抱える人に対する多角的なアプローチ、エビデンスにもとづく看護、より高度な看護実践について 事前学修：口頭発表の準備をする 事後学修：レポート提出 備考：谷本</p>
事前・事後学習	

評価方法、評価基準	到達目標1, 2に対して、文献学修 20%、プレゼンテーション・演習・討議内容 40%、課題レポート 40%で評価する。
テキスト	Videbeck, S. (2022) : Psychiatric-Mental Health Nursing , Ninth edition, Wolters Kluwer Health.
参考図書・資料等	適時提示する。
受講、課題、資料配布等のルール	初回の授業開講時に説明する。
教員からのメッセージ	主体的な参加と取り組みを期待します。
オフィスアワー	曜日は指定しないが、事前にメール等で日時を予約してください。